

2010年度収支概要

合計 10,538,190千円

緑字の項目…経常収入・経常支出
 黒字の項目…経常外収入・経常外支出
 (%は総額に占める割合)

2010年度

予算のお知らせ

2010年度の収入支出予算が決まりましたので、その概要をお知らせします。

予算の概要

今回お知らせする2010年度予算は、経常収入92・8億円に対し経常支出は99・6億円、収支差引額は6・8億円の赤字となります。赤字の原因はこれまでと同様、高齢者医療制度への拠出である「納付金」で、2008年4月の高齢者医療制度に関する法改正以降、負担の水準が増えています。

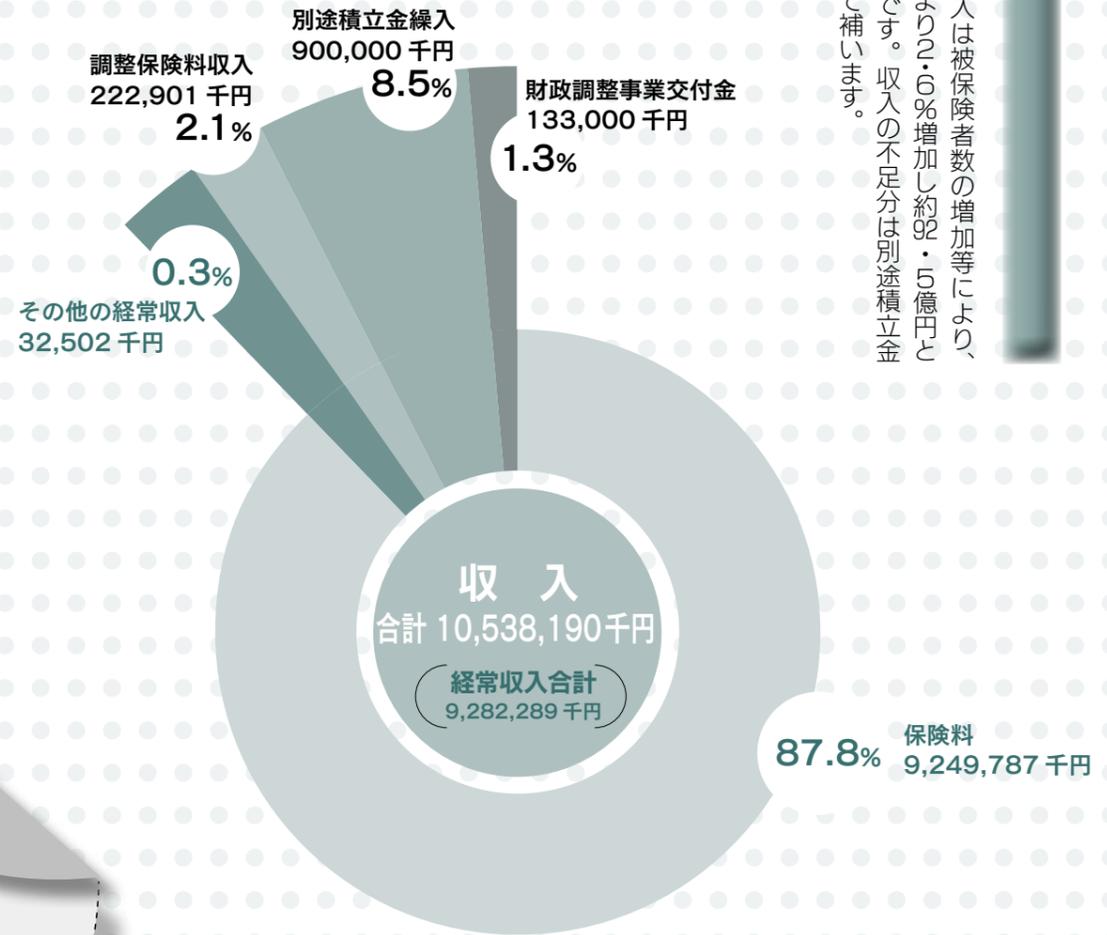
当健保組合では従来、各年度の赤字は過去の繰越剰余金である「別途積立金」の活用でカバーしてきたところですが、法改正による負担増への対策として、前年度は小幅な保険料率の引き上げ(56%→58%)を行いました。2011年以降に向け、新たな負担水準の把握と、保険料率・付加給付等の制度全般の見直しに着手しています。

2010年度は保険料率を据え置きますが、各医療保険制度の中で相対的に負担余力があるとされる健保組合に、高齢者医療制度への追加の負担を求める動きは強まっております。当健保組合においても、来年度以降厳しい対応を迫られる可能性が高くなっております。

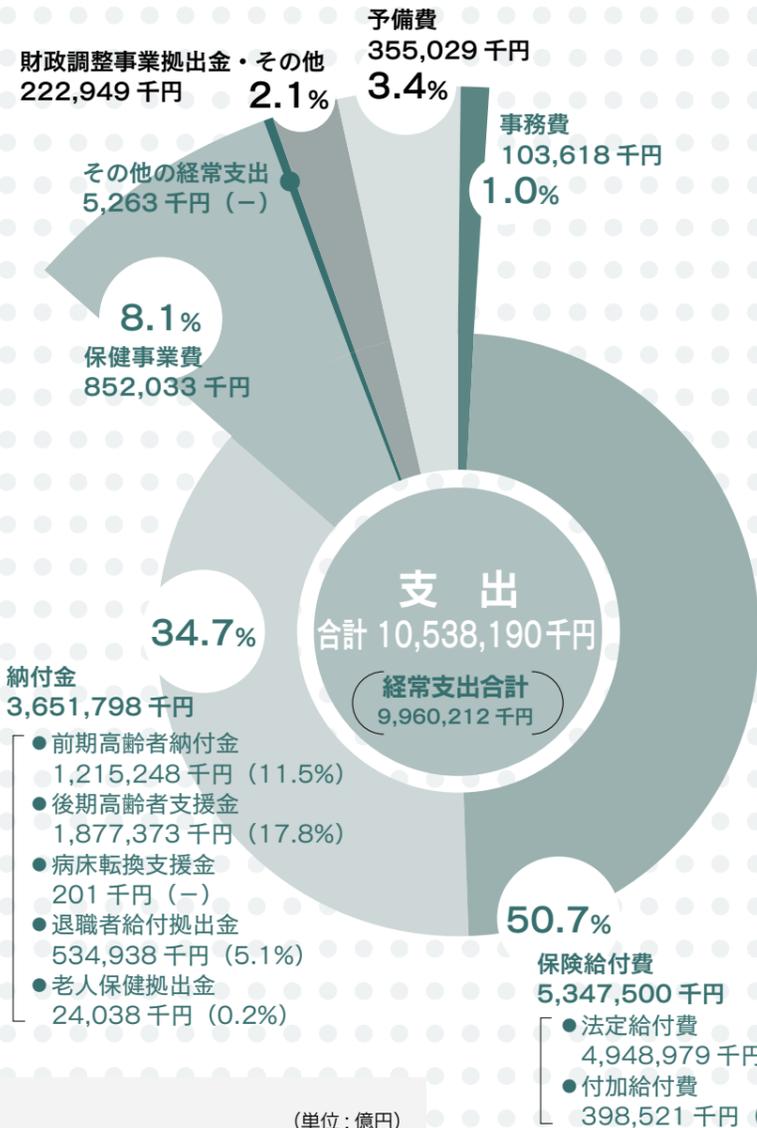
当健保組合では、引き続き医療保険制度の動向を注視しつつ、円滑な事業運営に努めてまいります。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

収入

保険料収入は被保険者数の増加等により、前年度予算より2・6%増加し約92・5億円となる見込みです。収入の不足分は別途積立金を繰り入れて補います。



支出



みなさまの医療費や各種給付にあてられる保険給付費は、被保険者数の増加に加え、4月からの診療報酬引き上げによる医療費の増加により、前年度予算より7%増加し約53・5億円となる見込みです。高齢者医療制度への拠出である納付金は36・5億円で、保険料収入の約4割を占める重い負担となっています。

なお、今国会には協会けんぽ(旧政管健保)支援のため、「報酬」に着目した新たな財政調整を行う法案が提出されています。今回の予算にはこの要素は織り込んでいませんが、当健保組合の負担見込額で表すと、2010年度は22・2億円(満年度ベースでは3・3億円)程度となり、本年度の赤字額も9億円規模に拡大することとなります。

経常収支差引額の推移

年度	2004年度決算	2005年度決算	2006年度決算	2007年度決算	2008年度決算	2009年度決算見込	2010年度予算
差引額(億円)	1.7	0.3	▲5.7	▲3.9	▲1.7	▲2.0	▲6.8

※経常収支差引額は年度ごとの振幅が大きいが、主たる原因は高齢者医療制度への「納付金」(拠出金)の増減にある。

組合概況(予算算出の基礎数値)

	2009年度予算	2010年度予算	増減
被保険者数	21,800人	23,000人	+1,200人
平均標準報酬月額	432,000円	427,000円	-5,000円
保険料率	58.0/1000	58.0/1000	なし
事業主	39.0/1000	39.0/1000	なし
被保険者	19.0/1000	19.0/1000	なし
保険料率のうち			
特定保険料率(*)	23.75/1000	22.32/1000	-1.43/1000
介護保険料率	8.4/1000	8.4/1000	なし
事業主	4.2/1000	4.2/1000	なし
被保険者	4.2/1000	4.2/1000	なし

*特定保険料率は、高齢者医療制度のために外部に拠出する「納付金」を保険料率で表したものです。

用語をチェック!

- 経常収支
基本的には毎期経常的、反復的に発生する収入支出。ただし、再保険の回収にあたる財政調整事業交付金が経常収支から除かれており、企業会計の概念とは異質なものです。
- 経常外収支
臨時的に発生する収入支出。